

さいたまクリテリウム byツールドフランス開催!

さいたま新都心をメイン会場として開催。ツールドフランスを冠した大会がフランス以外で開催されるのは世界初。今夏、総合優勝のクリストファー・フルーム選手をはじめ、海外から32人、国内より新城幸也選手など23人の、計55人の選手が参加。有力選手の参加が会場を盛り上げた。一流アスリートの走りはまさに芸術であり、約20万人が声援を送った。

台風の影響でプログラム変更はあったが、メインレースの迫力は圧巻。

事業の検証は12月議会にて行う予定。



小柳よしふみ 地域活動



夏は神輿だ！
地域のお祭りや神輿に参加。
熱気と人情にたくさん触れました。



女子小学生サッカー大会 ヴィナス杯
女子サッカーも盛り上がっています！
みんながプレーできる環境づくりが必要。



被災地でのボランティア活動
おながわ秋刀魚収穫祭のお手伝い。
秋刀魚を焼きまくる！



常盤町避難所運営訓練 @仲町小学校
避難時の役割分担や救護訓練など。
実際にやってみることが重要。



岸町地区文化祭 地域の文化祭。
パザールやカラオケ大会、昔遊び、ミニ
チュア鉄道などにぎやかに。



本太学童30周年記念式典
「ひるまのきょうだい」という記念誌
に象徴される温かい環境を守らねば。



障がい者団体座談会 少人数で
じっくり話し合うことで、理解が深
まる。新たな気づきを市政に反映。



仲本地区連合自治会運動会
53回を数える歴史のある地域行事。
スプーン競争で1等賞をとりました！

みなさんのご意見・ご要望をお待ちしています

お名前 _____ TEL _____

ご住所 _____

このままFAXでご送信下さい。FAX **048-799-3233**



市政へのご要望・ご質問は

小柳よしふみ 事務所

E-mail info@koyanagi.jp
ホームページ http://koyanagi.jp/
ブログ http://ameblo.jp/y-koyanagi/
〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町23-19-2F
TEL:048-799-3232 FAX:048-799-3233

「後援イベントでハイ、チーズ！」



こやなぎ 小柳よしふみ

小柳よしふみ 検索
市政レポート
2013.11 vol.10

小柳よしふみ 事務所 〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町23-19-2F TEL: 048-799-3232 FAX: 048-799-3233
E-mail info@koyanagi.jp ホームページ http://koyanagi.jp/ ブログ http://ameblo.jp/y-koyanagi/

平成24年度決算も終了。 さいたま市が 世界へ向けて動き出した!

みなさまお変わりなくお過ごしでしょうか? 今年、大きな台風の直撃や、竜巻被害などもあり、自然災害の脅威を見せつけられました。行政としても想定外、最悪の事態を想定した早めの対応が必要です。また、市民の防災意識の啓発や防災対策への支援も重要です。

さて、さいたま市議会は、9月定例会が終了いたしました。今議会の一番のテーマは、平成24年度決算審査です。一般会計、特別会計と企業会計の決算状況も良好で、国の財政健全化判断比率等の指数も良好な数値であり、財政状況は健全財政を保っていると判断しています。詳細は、レポートをご覧くださいと思います。

補正予算においては、全10区への保育コンシェルジュの配置や全公立学校152校への太陽光パネルと蓄電池の工事契約案件が可決され、具体的に作業が進みます。重要な案件の多かった9月定例会と考えます。

会派としては、市長へ48項目の来年度予算への要望書を提出。その中には、小柳が質疑で扱った認可、認可外保育施設への支援強化や、3世代での子育ての推進なども盛り込まれています。

10月26日には、さいたまクリテリウム by ツールドフランスを開催。のべ20万人の方が観戦し、世界132か国でも中継されました。また、2017年世界盆栽大会の開催も決定。市の魅力を発信するだけでなく、市民の郷土愛、さいたま市のアイデンティティの確立へ繋がって行くことが期待されています。世界へ向けてさいたま市が動き出しました。

日に日に寒さも深まっております。ご健康に留意され、お過ごし頂きますようお願い申し上げます。



浦和っ子

- 昭和40年(1965年)8月27日生まれ A型
- 浦和市立高砂小、岸中、県立浦和高、慶應義塾大学商学部卒業。
- 埼玉銀行を経て、警備会社を経営。平成23年5月よりさいたま市議員(浦和区)。
- 総合政策委員会、予算委員会所属。



毎月第3日曜16時から浦和駅西口駅頭でお伝えしています。

さいたま市TOPICS

- 1. 全公立校152校へ 太陽光パネルと蓄電池の設置**
学校で使用する電気の発電や、避難所となる学校で蓄電することによって、災害時の備えとする。3年計画で、本年度内31校完備予定。
- 2. 浦和駅西口(高砂南地区) 再開発が前進!**
平成15年の準備組合設立から約10年を経て、法定要件である3分の2以上の同意を達成し、組合設立認可の申請が出された。近々、認可の見込み。平成27年11月頃着工、平成30年12月頃竣工の予定で事業が進む予定。
- 3. さいたまクリテリウム by ツールドフランス開催** (関連記事は裏面)
ツールドフランスを冠したレースが海外で開催されたのは初めてのこと。世界トップ選手のレースが目の前に!
- 4. 保育コンシェルジュを全10区に配置**
待機児童解消のために、保育所への入所を希望する方に、最適の保育環境を確保するアドバイスを。各区役所の支援課に配置。仕事や家庭環境、お子さんに応じた相談業務を行う。年内に配置完了予定(中面 予算委員会質疑)。
- 5. ゆるキャラGP投票開始**
11月8日投票メ切。24日結果発表。投票はWEBで。ヌゥへの投票を!

ゆるキャラグランプリ2013 で検索!



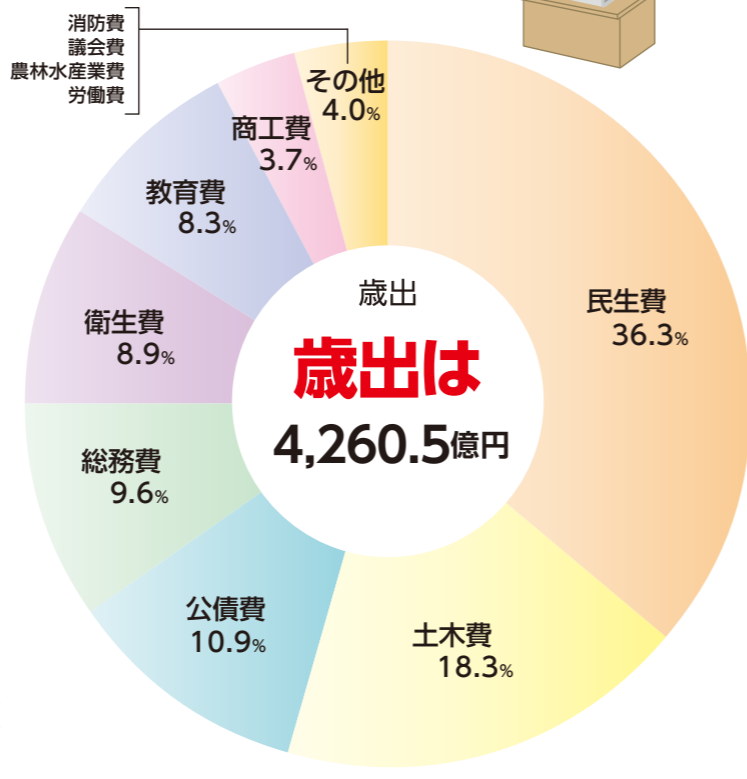
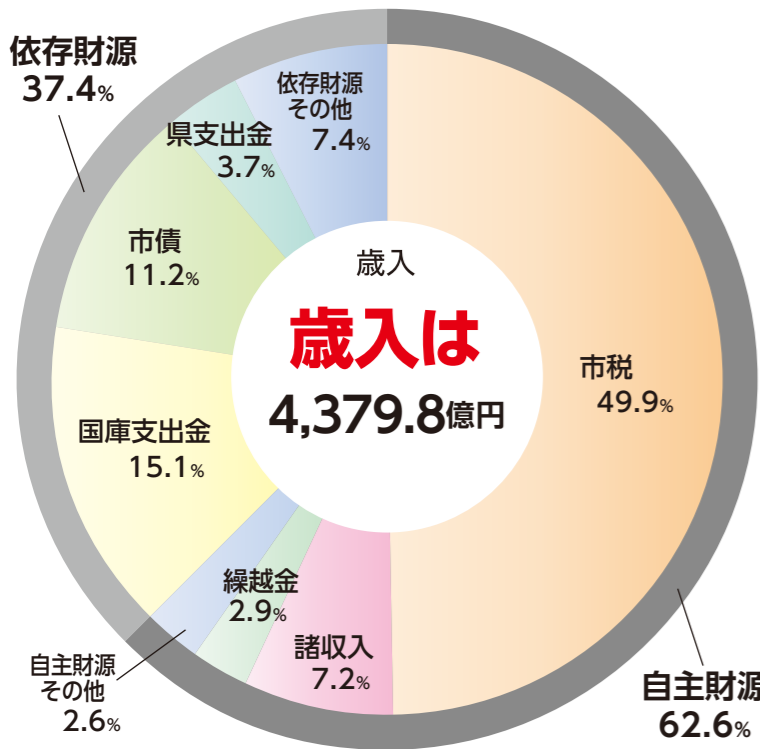
さいたま市平成24年度決算報告

決算のポイント

- ・歳入歳出とも初めて前年度決算額を下回る
- ・実質収支は、さいたま市誕生以来、連続して黒字を達成(45億9百万円)
- ・単年度収支は、20億23百万円の赤字(図1参照)
- ・市税収入は、固定資産の減価による減収、個人市民税や法人市民税の増収により微増
- ・市債は、臨時財政対策債の増加などにより、14億93百万円、3.2%増
- ・自立支援給付等事業、生活保護事業の増加などにより、民生費は18億97百万円、1.2%増

区分	平成24年度
① 予算現額	4692.4 億円
② 歳入決算額	4379.8 億円
③ 歳出決算額	4260.5 億円
④ 歳入歳出差引額(② - ③)	119.3 億円
⑤ 翌年度へ繰り越すべき財源	74.2 億円
⑥ 実質収入額(④ - ⑤)	45.1 億円
⑦ 前年度実質収支額	65.3 億円
⑧ 単年度収支額(⑥ - ⑦)	▲20.2 億円

図1



- 小柳の注目点**
- ✓ 実質収支は黒字を継続、健全化財政比率等も良好で、単年度赤字も健全財政運営が行われているとみる。→本年度の単年度収支額には、注目。
 - ✓ 臨時財政対策債の増加は、要注意。
 - ✓ 民生費の増加には、生活保護行政の見直しなど対策が必要。



- 民生費** 福祉サービスなどの充実を図るために使われる費用
- 土木費** 道路や公園、下水道・河川などに使われる費用
- 総務費** 市政の運営や選挙費・統計調査費などに使われる費用
- 公債費** 借入金の返済などに使われる費用
- 教育費** 学校教育や社会教育・体育施設などに使われる費用
- 衛生費** ごみ・汚物処理や健康対策などに使われる費用
- 商工費** 産業、地域の発展・宣伝などに使われる費用
- 消防費** 防災や消火活動・救急救命などに使われる費用

総合政策委員会

Q 県教育委員会は、マニュアルの見直しなど検討しているが、本市の今後の竜巻対策は？

A 竜巻に関しては、自助が重要。出前講座など啓発に努めて行く。保険などの約款を確認することは大事。

Q 緊急時の即応体制は？

A 災害対策本部立ち上げ時には本部、コールセンター、通常夜間は代表電話を通じて夜間警備室が対応する。



小柳よしふみの本会議質問(一般質問)

1 さいたま市のシティセールスについて問う

Q 本市のシティセールスの考え方は？

A 自然災害の少なさ、交通の要所、スポーツ・文化芸術の地域資源、環境・健康・スポーツ、教育などでの先進的取り組みがセールスポイント。125万市民の、市への愛着や誇りを育み、そして市民も情報の発信源となることが重要と考える。

小柳の視点 市民の満足度が最も重要。セールスポイントを明確にすることが、政策の優先順位、まちの将来像を決めて行く。今後を見守りたい。



2 待機児童解消に向けた対策は？

Q 国の待機児童解消プランの積極的な活用を求める

A 同プランにおいて平成25年度は4事業を採択。今後も、プランの活用推進とともに、認可保育所、認可外保育施設の保育環境改善をはかる。平成29年4月の待機児童解消を目標とする。

小柳の視点 国の基準を1年前倒した平成29年4月という目標を示した市長答弁の意味は大きい。



3 認可外保育所への支援の拡充を求める

Q 本市では、認可外保育施設への入所者の割合が、他市に比べて極めて大きく、支援の拡充が必要。保育士の処遇改善や、安全対策としての防災用品、備蓄品への助成を求める。

A 「さいたま市ナーサリールーム保育連絡会」「さいたま市家庭保育連絡会」等からも要望がある。十分に協議し検討する。

小柳の視点 保育環境の確保には、保育士の人材確保が不可欠。他の地域との競争にもなっており、行政の支援による処遇改善は急務である。



予算委員会

Q 保育コンシェルジュと保育コーディネータとの役割と協力体制はどうなっているのか？

A 保育コンシェルジュは、待機児童対策の専任とし、これから保育所への入所を考える方に今後のアドバイス。保育コーディネータは、すでに保育所に入所、入所予定者の保護者からの相談や、保育施設の管理・運営者への相談業務を担当する。

Q 保育コンシェルジュのみの配置の区では、市民サービスに不足はないのか？

A 保育コンシェルジュのみの配置でも、研修で不足がないよう対応する。

Q 保育コーディネータの業務量は、年間で業務量の変動がある。どう対応するのか？

A 繁忙期とそれ以外の時期の業務内容については、今後の検討課題とする。

小柳の視点 両者が一体となった活動が理想。コーディネータの保育施設に関する研修などの効果や前者は公務員、後者は派遣という点も含めて、配置の効果をしっかり検証していく。

その他質問項目

- ・3世代での子育ての推進
- ・公園整備の推進

